

【 宮崎雅夫メールマガジン：VOL. 45（令和5年6月1日）】 ※活動状況は省略しています。

VOL. 45は以下の内容でお届けします。

- ◎ 梅の実 参議院議員 宮崎雅夫
- ◎ 参議院農林水産委員会で質問
- ◎ 食料・農業・農村基本法の検証・見直しに関する中間とりまとめが公表される
- ◎ 自民党で各種の提言をとりまとめ
 - (1) 持続可能で強固な食料供給基盤の確立に向けた「食料・農業・農村政策の新たな展開方向」の策定と食料・農業・農村基本法の見直しに関する提言
 - (2) 「稼げる輸出」に向けた第5次提言
 - (3) 「かつこい」「稼げる」「革新的」水産業の実現のためのスマート・デジタル技術の活用に向けた提言
- ◎ 提出法案
- ◎ 各種政策情報
 - 令和4年度食料・農業・農村白書及び森林・林業白書
 - 新たな国土形成計画（原案）等
 - 「みどりの食料システム戦略」の実現に貢献する技術～技術カタログ（Ver.3.0）
 - 「和食文化を未来に伝えよう！」
- ◎ 活動状況（主な会議、現地調査等）5月

=====

◎ 梅の実 参議院議員 宮崎雅夫

=====

自宅周辺のスーパーでも青い梅の実が店頭に並び始めました。梅の実が店頭に並ぶ頃になるといよいよ入梅ですが、今年は例年より早く西日本では梅雨に入りました。また、最近各地で地震が発生していますし、気候変動等により梅雨時の集中豪雨も予想されます。備えあれば憂いなしともいいます。是非、備えをお願いします。

農林水産業、農山漁村向けに農水省からも各種の情報が提供されていますので、是非参考にして頂き、豪雨災害等から財産・生命を守りましょう。

農水省 HPリンク：

・豪雨や台風等の風水害に備えるための予防減災情報

https://www.maff.go.jp/j/saigai/taisaku_gaiyou/yobou_gensai.html

・「令和5年度山地災害防止キャンペーン」の実施について

<https://www.rinya.maff.go.jp/j/press/tisan/230512.html>

=====

◎ 参議院農林水産委員会で質問

=====

5月18日、参議院農林水産委員会で漁港漁場整備法及び水産業協同組合法の一部を改正する法律案

に関し質問を行いました。

地域の所得向上と雇用機会の確保を図り漁港漁村に賑わいを取り戻すためにも、地域資源の価値や魅力を活かした海業（うみぎょう）の推進は重要です。

このため、海業推進のねらいと法改正の必要性、海業振興の今後の取組、実施のための支援、実施後のフォロー等について政府に対し質問しました。

質疑の詳細は以下からご覧ください。

宮崎雅夫公式 HP リンク：<https://miyazaki-noson.jp/katsudou/kokkai-shitsumon/>

=====

◎ 食料・農業・農村基本法の検証・見直しに関する中間とりまとめが公表される

=====

昨年10月から、食料・農業・農村政策審議会 基本法検証部会において、食料・農業・農村基本法の検証及び見直し検討作業が進められています。

現行の基本法制定後約20年間における農業構造の変遷や国際的な議論に伴う情勢の変化、それを踏まえた施策の検証や今後20年程度を見据えた課題の整理、さらに、これを踏まえて見直すべき基本理念や基本的な施策の方向性について議論が行われ、中間とりまとめとして5月29日に公表されました。

これから意見・要望の募集や地方意見交換会等が行われる予定となっておりますが、ご意見等ございましたら、国会事務所まで連絡ください。

農水省 HP リンク：<https://www.maff.go.jp/j/council/seisaku/kensho/index.html>

=====

◎ 自民党で各種の提言をとりまとめ

=====

次年度の予算に向けた骨太の方針の策定や各種の施策展開にあたって、自民党内の政務調査会の各部会等でも議論を重ね、政府に対し各種の提言を行っています。

(1) 持続可能で強固な食料供給基盤の確立に向けた「食料・農業・農村政策の新たな展開方向」の策定と食料・農業・農村基本法の見直しに関する提言

農水省内で基本法見直しの議論が進んでいますが、自民党内でも政府の検討と並行し食料安全保障に関する検討委員会食料・農業・農村基本法検証PT等の場においても議論を重ね、政府に対する提言をとりまとめ、5月22日に岸田総理、23日には農林水産大臣に対し申し入れを行いました。

自民党 HP リンク：<https://www.jimin.jp/news/information/205889.html>

提言：<https://miyazaki-noson.jp/wordpress/wp-content/uploads/2023/05/基本法見直し提言.pdf>

(2) 「稼げる輸出」に向けた第5次提言

2025年2兆円、2030年5兆円の目標に向けて、更に戦略性を高めて輸出促進対策を実施するため、

党内の農産物輸出促進対策委員会等の場で議論を重ね、輸出を「稼ぎ」の柱にする取組を強化するための提言をまとめ、（１）の提言と併せ２３日に農林水産大臣に申し入れを行いました。

提言(概要) : <https://miyazaki-noson.jp/wordpress/wp-content/uploads/2023/05/稼げる輸出概要.pdf>

提言 : <https://miyazaki-noson.jp/wordpress/wp-content/uploads/2023/05/稼げる輸出提言.pdf>

（３）「カッコいい」「稼げる」「革新的」水産業の実現のためのスマート・デジタル技術の活用に向けた提言

自民党政務調査会「水産総合調査会」、「水産部会」では、昨年１１月からスマート水産業勉強会を開催し、水産物の生産から消費に至るまで最前線で活躍する様々な有識者から、「スマート水産業」の先進事例を勉強してきました。勉強会で紹介されたようなテクノロジーを、水産業にしっかりと根付かせていくことで、「カッコいい」「稼げる」「革新的」な、若者が夢を抱ける産業に転換させていくよう提言をとりまとめました。

５月１７日には、私も調査会・部会の先生方とともにこの提言の実現に向けた申し入れを岸田総理に対し行いました。

自民党 HP リンク : <https://www.jimin.jp/news/policy/205845.html>

=====

◎ 提出法案

=====

５月１９日に「漁港漁場整備法及び水産業協同組合法の一部を改正する法律案」が、５月２６日に「遊漁船業の適正化に関する法律の一部を改正する法律案」が参議院本会議で可決・成立しました。

内閣提出の農林水産関係法案は全て成立しましたが、まだ他省庁等の法案や議員立法が残っています。残る会期は短くなりましたが、引き続き成立に向け頑張っております。

=====

◎ 各種政策情報

=====

農林水産業に関連する各種の情報です。参考にして頂ければ幸いです。

※以下のアドレスから参照願います。（外部リンク等）

○ 令和４年度食料・農業・農村白書及び森林・林業白書

５月２６日に食料・農業・農村白書が、３０日に森林・林業白書が閣議決定されました。食料情勢のターニングポイントにある我が国の食料安全保障や気候変動に対応した治山対策について特集がそれぞれ掲載されています。

農水省HPリンク：農業 <https://www.maff.go.jp/j/press/kanbo/kihyo04/230526.html>

” : 林業 <https://www.rinya.maff.go.jp/j/press/kikaku/230530.html>

○ 新たな国土形成計画（原案）等

５月２６日、国土交通省国土審議会計画部会で、２０５０年さらにその先を見据えつつ今後概ね１０年間の計画期間とする新たな国土形成計画（全国計画）の原案が示されました。併せて、第六次国土利用計画（全国計画）の原案も示されています。

国土交通省 HP リンク : https://www.mlit.go.jp/policy/shingikai/s103_keikaku03.html

○ 「みどりの食料システム戦略」の実現に貢献する技術～技術カタログ（Ver.3.0）

農林水産省は、「みどりの食料システム戦略」の実現に貢献する技術をとりまとめ、「技術カタログ」として公表しています。今般、新たに 58 件の「現在普及可能な技術」を追加した「Ver.3.0」を公開しました。

農水省 HP リンク : <https://www.maff.go.jp/j/press/kanbo/kihyo03/230526.html>

○ 「和食文化を未来に伝えよう！」

農林水産省及び文化庁は、一般社団法人和食文化国民会議と連携し、和食のユネスコ無形文化遺産登録 10 周年を契機とした、多様な主体による和食文化の保護・継承に向けたイベント開催を推奨しています。

農水省 HP リンク : <https://www.maff.go.jp/j/press/shokuhin/wasyoku/230512.html>